

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年7月31日

上場会社名 日本デコラックス株式会社  
 コード番号 7950 URL <http://www.decoluxe.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 木村 重夫  
 (氏名) 石川 正直

TEL 0587-93-2411

上場取引所 名

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	1,418	6.9	115	△10.5	122	△11.4	78	0.4
26年3月期第1四半期	1,327	6.8	129	97.5	138	89.2	78	85.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	9.70	—
26年3月期第1四半期	9.66	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
27年3月期第1四半期	15,016	—	12,939	—	86.2	1,592.00
26年3月期	15,130	—	12,931	—	85.5	1,591.02

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 12,939百万円 26年3月期 12,931百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,000	3.3	360	3.1	370	1.8	230	7.3	28.30
通期	6,300	0.4	750	0.7	780	0.4	410	4.5	50.44

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 (注) 詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	8,930,000 株	26年3月期	8,930,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	802,319 株	26年3月期	802,019 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	8,127,881 株	26年3月期1Q	8,128,381 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による財政出動や日銀による量的金融緩和政策があったものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動で、出荷及び生産の減少を招き、景気は想定以上に落ち込みました。

当社の主要な製品別の状況は以下の通りです。化粧板製品では、高圧メラミン化粧板については、店舗・住宅・オフィス家具市場で需要が伸び悩む中、積極的な拡販活動により新規顧客を獲得したこと等により、販売は増加いたしました。また、不燃メラミン化粧板「パニート」は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動で、リフォーム市場では落ち込みがみられましたが、新設住宅着工件数は昨年末以降落ち込んでいるものの、住設機器等の納期は工期の最終段階にあたり売上計上が当期にずれ込んだため販売は増加いたしました。その結果、化粧板製品の売上高は977百万円(前年同四半期比109.3%)となりました。電子部品業界向け製品は、業界全般的に本格的な回復基調には至っていないものの、自動車向けの需要は堅調で、当社のプリント基板用フェノール樹脂積層板の販売は増加いたしました。その結果、電子部品業界向け製品の売上高は180百万円(前年同四半期比105.2%)となりました。ケミカルアンカー製品は、4月に打ち込み式接着系アンカーとしては業界初となる『ノンスチレンでニオわない』ケミカルアンカー「新PGタイプ」を市場に投入し販売は増加いたしました。しかし、政府による財政出動により公共工事の発注数は堅調であったものの、建設現場の人手不足による工期の遅延により、一般建築土木向けの受注が減少したため販売は減少いたしました。その結果、ケミカルアンカー製品の売上高は214百万円(前年同四半期比93.0%)となりました。

これらの結果、売上高は1,418百万円(前年同四半期比106.9%)、経常利益は122百万円(前年同四半期比88.6%)、四半期純利益は78百万円(前年同四半期比100.4%)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて114百万円減少の15,016百万円となりました。これは主に、現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金や有価証券が減少したこと等によるものです。負債は前事業年度末に比べて122百万円減少の2,076百万円となりました。これは主に、電子記録債務が増加したものの、未払法人税等が減少したこと等によるものです。また、純資産は前事業年度末に比べて7百万円増加の12,939百万円となりました。これは主に、期末配当金を支払ったものの、四半期純利益を78百万円計上したこと等によるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績につきましては、平成26年5月15日の「平成26年3月期 決算短信(非連結)」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,486,269	6,125,502
受取手形及び売掛金	2,348,664	2,168,387
有価証券	4,624,914	6,775
商品及び製品	231,487	314,307
仕掛品	51,570	63,386
原材料及び貯蔵品	289,151	327,498
その他	110,982	134,829
流動資産合計	9,143,038	9,140,686
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,471,357	1,447,720
土地	1,834,687	1,834,687
その他(純額)	876,440	854,938
有形固定資産合計	4,182,486	4,137,347
無形固定資産	18,530	17,459
投資その他の資産		
投資有価証券	1,511,269	1,443,927
その他	275,315	276,679
投資その他の資産合計	1,786,585	1,720,607
固定資産合計	5,987,601	5,875,413
資産合計	15,130,640	15,016,100
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	609,535	593,535
電子記録債務	527,363	607,598
未払法人税等	251,826	51,899
引当金	46,122	32,996
その他	414,406	440,877
流動負債合計	1,849,255	1,726,907
固定負債		
役員退職慰労引当金	265,865	269,486
その他	83,705	80,427
固定負債合計	349,571	349,914
負債合計	2,198,826	2,076,821
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,515,383	2,515,383
資本剰余金	2,305,533	2,305,533
利益剰余金	8,465,172	8,478,974
自己株式	△367,831	△367,996
株主資本合計	12,918,256	12,931,893
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,557	7,385
評価・換算差額等合計	13,557	7,385
純資産合計	12,931,813	12,939,278
負債純資産合計	15,130,640	15,016,100

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,327,191	1,418,875
売上原価	817,369	928,522
売上総利益	509,821	490,353
販売費及び一般管理費	380,746	374,857
営業利益	129,075	115,495
営業外収益		
受取利息	6,216	6,029
受取配当金	473	90
為替差益	6,545	1,150
受取賃貸料	-	2,814
その他	331	2,701
営業外収益合計	13,566	12,786
営業外費用		
売上割引	3,809	4,350
賃貸費用	-	1,118
その他	220	40
営業外費用合計	4,029	5,508
経常利益	138,612	122,773
特別利益		
投資有価証券売却益	62	2,027
特別利益合計	62	2,027
特別損失		
固定資産除却損	4,269	0
その他	1,246	-
特別損失合計	5,515	0
税引前四半期純利益	133,159	124,800
法人税等	54,611	45,975
四半期純利益	78,547	78,825

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません